

事務所長からのメッセージ

- 皆さん、新年もこのサイトをご覧いただき、誠にありがとうございます。微力ながら、今年も、皆様方にとって有益な情報提供を心がけていきたいと考えておりますので、引続きどうぞよろしくお願い申し上げます。
- 近年の道北地域の景気動向を振り返りますと、厳しい中でも、一昨年初あたりから一部に改善の動きがみられ、その後、一昨年央から昨年夏頃までは緩やかな持ち直しの動きが継続して確認されるようになってきました。ところが、その後さまざまな要因により、こうした持ち直しの動きが足踏みし始め、秋以降はやや弱めの動きに転じています。グローバルな金融経済動向を含め幾つかの不確実な要因を抱えながらも、全国的には緩やかな拡大の基調が維持されていますので、できるだけ早いタイミングで当地域において再び改善の動きが始まり、緩やかな持ち直しの軌道に復帰することを願ってやみません。
- こうした中、1月8日に発表しました「[金融経済概況\(道北地区\)](#)」では、道北地域の景気の基調的な判断を「やや弱めの動きとなっている」として、前月と同様の表現に据え置きました。当面は、辛抱の時が続くということかもしれません。ただ、そうした状況であるが故に生まれてくる新たな発想や知恵があってもよいと思います。むしろ、そうしたエネルギーをためていかなければ、将来への飛躍はありえないと言うべきでしょう。そのようなご努力をされておられる方々とも、お目にかかる機会が増えました。旭川に赴任して5ヶ月になりますが、初めての年末年始を迎え思ったことを別途したためました（「[年頭所感 2008 : Spirit of the North](#)」）。こちらの方もご覧頂ければ幸いです。
- なお、今月公表分の「金融経済概況(道北地区)」では、本文のスタイルを若干修正しました。より分かり易い内容を目指したのですが、ご意見・ご要望がありましたら、このサイトに掲載しているasahikawa@info.boj.or.jpまでお寄せ下さい。
- 皆様にとって、チャレンジングな1年となりますように、心からお祈りいたしております。

平成20年1月8日

尾家 啓之